

各位

# 安心老後

## 介護のQ&A コミュニティサイト「安心老後」に 新コンテンツ「らくらく要介護認定チェック」をリリース!!

株式会社エス・エム・エス(本社所在地:東京都港区、代表取締役社長:諸藤周平、以下当社)は8月31日、介護のQ&A コミュニティサイト「安心老後」(<http://ansinrougo.jp/>、以下当サイト)に新コンテンツ「らくらく要介護認定チェック」を追加しました。

当社では介護のQ&Aコミュニティサイト「安心老後」を2009年6月にオープンいたしました。おかげさまで、口コミの効果などによりサイト開設から2ヶ月の間で20,000人近くの方に来訪いただき、会員も約1,000名を突破し、ユーザの皆様からの感謝の声も多数寄せられています。

その中、会員の方から要介護認定に関する相談が多く寄せられています。

背景には、今年4月から実施された「新基準」による**要介護認定が改訂前に比べて低く判定される**問題があります。

厚生労働省によると、4、5月に介護保険に基づく要介護認定の新規申請した約6万人のうち、自立に当たる「非該当」と判定された人の割合が前年同期(2.4%)に比べほぼ倍の5.0%となり、最も軽い「要支援1」が同4.0ポイント増の23.0%となるなど、軽度の人の方がより軽度に判定される傾向がうかがえます。

これに対して厚労省は10月から要介護認定に伴う「改定新基準」を適用するとしていますが、いまだ介護を受ける側や介護をする側にとって低く判定されることへの不安感がぬぐい切れていない状況であります。

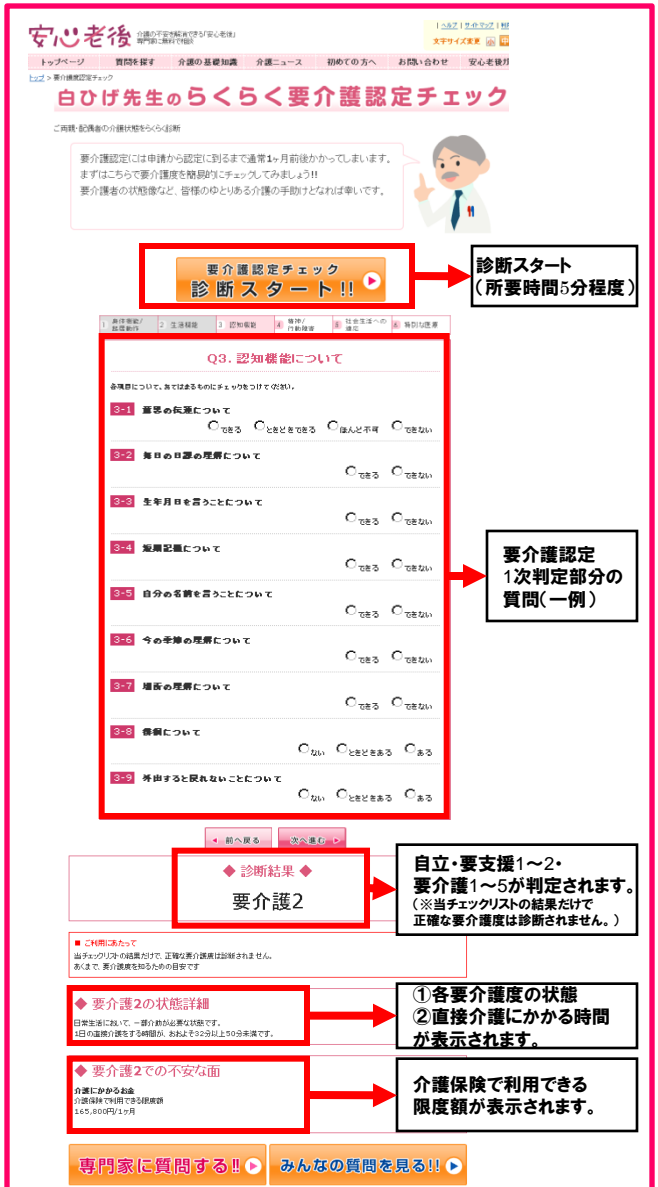
そのため、当サイト内でも、要介護認定を受ける前にまずは**自宅で要介護度を簡易的にチェックしたい**との会員の声が強くなったため、今回の要介護認定チェック機能の追加にいたしました。

今回の新コンテンツにより、サイトのユーザは要介護認定のための1次判定基準を予め知ることができ、介護サービス利用希望者の実情を認定調査員に伝えることができます。

また、要介護認定1次判定部分を簡易的にサイト内でチェックすることで、実際に介護に要する時間や介護保険適用限度額などを予測することができます。

今後もゆとりある介護の手助けとなれるよう、会員の皆様の声を反映し日々の介護に役立つチェックコンテンツを導入してまいります。

### 【新コンテンツ「らくらく要介護認定チェック」画面イメージ】



**診断スタート**  
(所要時間5分程度)

**要介護認定1次判定部分の質問(一例)**

**診断結果**  
要介護2

**自立・要支援1~2・要介護1~5が判定されます。**  
(※当チェックリストの結果だけで正確な要介護度は診断されません。)

**①各要介護度の状態  
②直接介護にかかる時間が表示されます。**

**介護保険で利用できる限度額が表示されます。**

専門家に質問する!! みんなの質問を見る!!